

木々の緑もだんだんと色濃くなってきました。
工業試験場中庭の桜も見事に咲き、春本番を感じます。
今年度の当場の取組も始まりました。
セミナー等、皆様にも随時お知らせしていきますので、よろしくお願いします。

- ☆☆☆☆☆☆ 目次 ☆☆☆☆☆☆
- 【1】技術移転フォーラム2024『工業試験場 成果発表会』のご案内
 - 【2】各種研修会のお知らせ（1件）【参加無料】
 - 【3】北海道中小企業総合支援センターからのお知らせ（3件）

【1】技術移転フォーラム2024『工業試験場 成果発表会』のご案内

当社が取り組んでいる研究開発や技術支援の成果を広くお知らせし、皆様の技術
開発にご活用いただくため、成果発表会を開催します。
分野別発表、展示、ポスターセッションの各会場では、研究成果の紹介や意見・
情報の交換を行います。多くの皆様のご来場をお待ちしています。

◆日時：令和6年6月3日（月）12:00～17:00（分野別発表は13:30～16:00）

◆会場：ホテル札幌ガーデンパレス 2F 札幌市中央区北1条西6丁目

▼詳しい内容はこちらをご覧ください！
<https://www.hro.or.jp/upload/50864/rifureto2024.pdf>

▼お申し込みフォーム
会場参加申し込み：
<https://cloud.conference-er.com/event/c1315210860>

オンライン配信申し込み：
<https://cloud.conference-er.com/event/c1618516962>

【お問い合わせ先】
ものづくり支援センター工業技術支援G 電話(011)747-2346

————— プログラムの“聞きどころ”ご紹介 —————
当日の“聞きどころ”を分野ごとにご紹介します。

◇◆ 産業システム部
《原料てん菜を対象とした次世代計測システムの開発》
製糖工場では原料てん菜を受け入れるときに重量や糖分値を測定し取引を行っています。
近年、人手不足はますます深刻になってきており、これらの受入業務の省人化、省力化
が急務となっています。本発表では、AIによる原料てん菜の重量査定や近赤外分光法
による糖分計測技術などの次世代の計測システムの開発について報告します。

◇◆ 材料技術部
《パンチング加工における反り抑制技術の開発》
汎用金型を用いて孔あけを行うパンチプレスでは、加工品に発生する反りが課題です。
そこで、シミュレーションを活用した反りの少ない初期加工条件導出技術と、金型の
IoT化により加工中のデータを取得し把握した反りに応じて加工条件を変更する加工
条件補正技術を開発し、実証試験により有効性を検証しました。

◇◆ 開発推進部
《食品3DCGの物理シミュレーションに関する研究》
消費者の購買意欲を高めるため、食品の広告やパッケージに物理シミュレーションに

よるCGが使われる例が増えています。本研究では、菓子の広告等で頻繁に使用され、動き方の制御が難しい液体などの物体を題材とする動画を対象に、物体の実際の動き3DCGソフトBlenderで効率的に再現するプログラム等を開発しました。

【2】各種研修会のお知らせ（1件）【参加無料】

道総研産業技術環境研究本部 ものづくり支援センターでは、道内のものづくり企業等を対象に、各種研修会を予定しております。

現在、下記研修会の参加を募集しております。皆様のお申し込みをお待ちしております！

3Dデジタル造形研修（第1回）【申込締切6月27日】

◆日時：令和6年7月4日（木）13:30～17:00

◆方法：ハイブリッド（現地 工業試験場）

◆内容：最近話題になっている繊維を配合した強化樹脂や液体シリコンなどの柔軟樹脂を活用する3Dプリンタの研究事例や、異素材材料を使って測定装置である力センサーの本体とその外装（筐体）を同時に作れる3Dプリンタの開発について紹介します。ロボットハンドに関する最新の研究事例についても紹介します。

◆講師：東京工業大学 教授 遠藤 玄 氏
立命館大学 准教授 王 忠奎 氏
金沢大学 助教 西村 斉寛 氏

▼申込フォーム：

<https://forms.gle/BzXzCLPJkffbLugE9>

【お問い合わせ先】

道総研 産業技術環境研究本部 ものづくり支援センター（井筒）

Email：itou-saya@hro.or.jp

電話：011-747-2324 / FAX：011-726-4057

【3】北海道中小企業総合支援センターからのお知らせ（3件）

1. 【北海道中小企業新応援ファンド事業の募集について】

北海道中小企業総合支援センターでは、「北海道中小企業新応援ファンド事業」を行っております。北海道中小企業新応援ファンドは、（独）中小企業基盤整備機構、北海道、札幌市、金融機関が資金を拠出して組成したもので、ファンドの運用益を基に、道内における新たな産業の創出や事業化を支援します。

◆募集期間：2024年4月15日（月）～5月24日（金）（午後5時必着）

◆募集事業：

（1）創業促進支援事業

対象：道内の創業者/前年4月以降に創業したものを含む

補助率1/2 上限100万円

（2）地域資源活用型事業化実現事業

対象：道内の中小企業者等又は農商工等連携事業計画認定事業者

補助率1/2 上限150万円

（3）製品開発チャレンジ支援事業

対象：道内の中小企業者等

補助率1/2 上限50万円

▼詳しい内容はこちらをご参照ください

<https://www.hsc.or.jp/news/fand202401/>

【お問い合わせ先】

公益財団法人 北海道中小企業総合支援センター 企業振興部企業振興G

Email : jyoseishien@hsc.or.jp

電話 : 011-232-2403

2. 【支援メニュー動画配信開始について】

北海道中小企業総合支援センターでは、この度2024年度に実施する道内中小・小規模事業者の支援施策や支援事例の紹介等を内容とする紹介動画を以下のとおり、当センターのYouTubeチャンネルにて配信しました。

本動画では、当センターが2024年度に行う支援メニューについて、各事業ごとに紹介しておりますので、ご参考として頂けますと幸いです。

◆公開日時 : 2024年4月17日 (水)

◆公開方法 : YouTube Live (以下URL)

<https://www.youtube.com/channel/UC0ocYE96lXmxYdUxRV28ivg>

◆対象者 :

- ・道内中小企業、小規模事業者
- ・これから創業予定の方
- ・道内支援機関・金融機関等

◆視聴費用 : 無料

【お問い合わせ先】

公益財団法人 北海道中小企業総合支援センター 経営支援部経営支援G

電話 : 011-232-2402

3. 【2024年度「中小企業競争力強化促進事業」の募集開始について】

当センターでは、北海道の「北海道経済構造の転換を図るための企業立地の促進及び中小企業の競争力の強化に関する条例」に基づき、道内の中小企業が新分野・新市場への進出に取り組むために要する経費の一部を補助する2024年度「中小企業競争力強化促進事業」の募集を開始しました。

◆事業メニュー :

マーケティング支援事業 : 展示会出展、市場調査に要する経費の補助

コンサルタント等招へい支援事業 : 専門家招へいに要する経費の補助

産業人材育成支援事業(派遣) : 専門職大学院等への派遣に要する経費の補助

産業人材育成支援事業(招へい) : 講師を招へいして行う研修会等に要する経費の補助

テレワーク導入支援事業(産業人材確保支援事業) : テレワーク導入に要する経費の補助

市場対応型製品開発支援事業 : 製品、サービスの開発及びこれに伴う市場調査、展示会出展に要する経費の補助

◆注目情報

市場対応型製品開発支援事業では、IT産業の補助事業者のソフトウェア開発に要した人件費をプログラム開発費に参入できるようになりました。

◆募集期間 : 4月18日 (木) から

募集締切日・・1次〆切 : 5月24日 (金)

2次〆切 : 6月7日 (金)

※1次締切受付分で予算上限に達する可能性がございます。あらかじめご了承ください。

▼詳細は下記ウェブサイトをご覧ください。

https://www.hsc.or.jp/news/2024jyourei_1-2/

【お問い合わせ先】

公益財団法人北海道中小企業総合支援センター 企業振興部企業振興G
電話：011-232-2403

■■□■ このメールマガジンについて ■□■

令和6年4月号から、メルマガの配信方法を変更しています。
登録内容の変更や、アドレスを登録した覚えのない方は、お手数ですが下記の
メールアドレスにご連絡ください。
変更の手続きを行ったにもかかわらず、行き違いにより 配信される場合がございます。ご了承ください。

▼購読申込・変更・配信停止はこちら
iri-johoteikyo@ml.hro.or.jp

◎皆様からのご意見、ご質問、ご感想などをお待ちしております

[編集・発行]

(地独) 北海道立総合研究機構 産業技術環境研究本部
ものづくり支援センター 技術支援部工業技術支援G
Email: iri-johoteikyo@ml.hro.or.jp

ホームページ:

<https://www.hro.or.jp/industrial/research/iri/index.html>